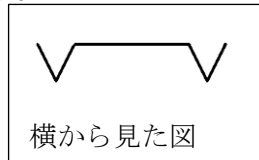


活動名	缶バッジ作り				
	缶バッジマシーンを使って自分の描いた絵を缶バッジにします。絵を描く活動が主になるので、小さいお子さんでも作成が可能です。				
	創作活動を通して、それぞれがもつ個性を生かし、創意工夫をしようとする意欲を育てます。また、自分で考え行動する自主性も育みます。				
活動のねらい	デザインを考える想像力、表現力				
育つか、身につく力					
活動条件	実施場所	クラフト館、研修室		集合場所	クラフト館、研修室
	所要時間	30分程度		人 数	40人程度
	開始可能時間	① 9:00 ②10:30 ③13:30 ④15:00		対 象	3歳以上
	実施時期	通年		その他	—
	職員による指導の内容		缶バッジマシーンの使い方の指導 (希望があれば、事前に使い方をお伝えします。)		
	引率者の役割		安全管理、個別指導、緊急時対応		
準備するもの	交流の家で用意するもの		購入していただくもの		
	☆缶バッジマシーン、色鉛筆、イラスト用紙(白いもの、イラスト入り)		☆缶バッジセット 150 円 (シェル、フィルム、バックパーツ、クリップ付きピン)		
			団体で用意するもの		
			なし		
活動の流れ	活動項目	所要時間	活動内容(例)		
	準備	5分～	□作業の手順、注意点、事前準備、片付け方法について確認する。 □【事前準備】 ・缶バッジマシーンの下に滑り止めを敷く。		
	絵を描く(ぬる)	10分～	□イラスト用紙にすきな絵を描く。点線の外側は見えなくなってしまうので注意。イラストが描かれている用紙には色を塗る。		
	缶バッジマシーンで缶バッジにする	10分～	□缶バッジマシーン回転台〔1〕の部分に シェル→イラスト用紙→フィルムの順に入れる。□回転台を回し、〔1〕がハンドル下にくるようにし、ハンドルを自分の方に倒す。 □ハンドルをおこし、〔2〕の部分にバックパーツを図の向きで入れる。 □回転台を回転させて、〔2〕がハンドル下にくるようにし、ハンドルを自分の方に倒す。 □ハンドルを起こして出来上がったバッジを取り出す。 □クリップ付きピンのシールをはがし、裏面に貼る。		
	後片付け	5分～	□使用した用具を片づける。床やテーブルの上も清掃する。		
注意事項	○缶バッジマシーンのハンドルや回転台の下で指をはさむので注意する。				



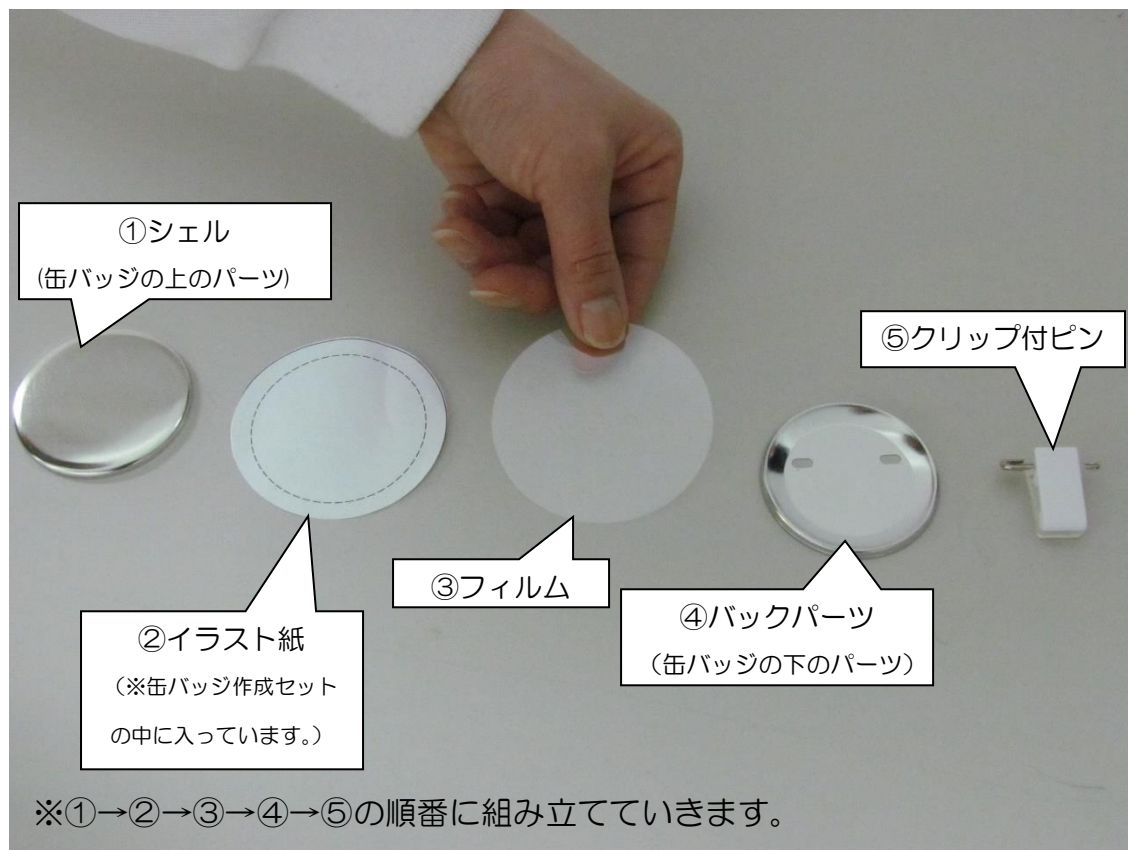
【事前準備】

①活動前に事務室に寄って、注文した缶バッジセットと「利用者ファイル」を受け取る

※缶バッジマシンの使い方が分からない団体については、お申し出頂ければ、職員が使い方を説明します。

1人分のセット内容

シェル(缶バッジの上パーツ)、フィルム、バックパーツ(缶バッジの下パーツ)、クリップ付きピン



②活動に必要な道具(活動場所にあります。)

□缶バッジマシーン …台数は利用人数に応じて準備する

□缶バッジ作成セット

- ・イラスト用紙(白紙、イラスト入り)
- ・色えんぴつ

